

平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 二島 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動と一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

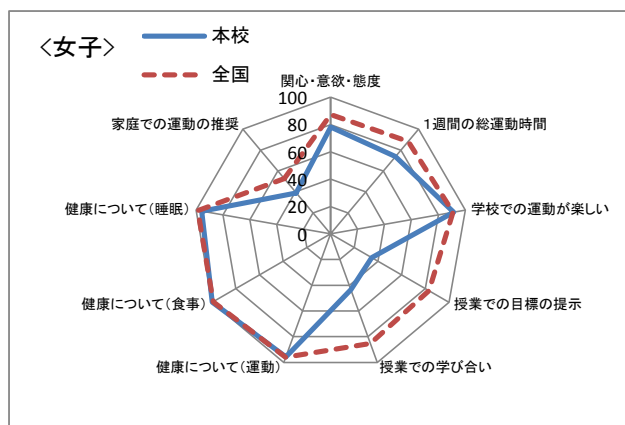
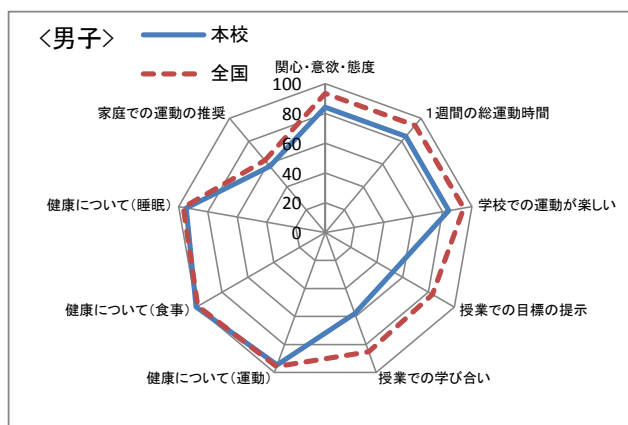
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
本市	16.67	20.32	33.09	40.91	52.67	9.38	152.51	24.17	54.37
全国平均以上の種目	○	○	○			○		○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
本市	16.47	19.16	37.19	39.55	42.13	9.62	145.98	14.41	55.96
全国平均以上の種目				○	○			○	

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

健康に関する関心は男女とも、全国平均とほぼ同じである。運動への関心や運動時間などは、全国平均と比べるとやや少ない傾向にある。授業での目標を提示することや話し合い活動を行うことは下回っている。授業での目標や話し合い活動について以外は、全国的な平均よりもやや少ないところもあるが、傾向は似ている。授業での目標や話し合いは活動を取り入れていくようにする授業改善が課題で

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

目標の提示や話し合い活動など、授業での取り組みが少ないと感じている児童は多い。意識的に取り組んでいくよう校内での研修等で職員の理解を深めていく必要がある。男子の運動能力は伸びてきている。女子の運動の力を高めるため、普段からの運動の取り組みを行っていく必要がある。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

毎週1回、休み時間に「体力向上チャレンジタイム」を設定し、全校児童で、持久走や縄跳びなどの運動を行ってきた。そのためか、運動の好きな子どもたちは多い。継続してきたことで、運動能力の向上にもつながっているのではないかと考える。これからも継続して行っていきたい。